

一宮町長  
馬淵 昌也

令和3年度に入りましたが、新型コロナウイルスの動きはますます激しく、4月25日から東京都は3度目の非常事態宣言発令となりました。千葉県も、蔓延防止等重点措置が県内諸都市で実施され、一宮町でも陽性になられる方が徐々に増えています。

こうした中、オリンピックは7月末に開催の予定です。しかし、観客の有無など詳細については結論が出ていません。4月に決めるということでしたが、最新の報道では、6月末まで結論が持ち越されることになりました。

正直なところ、6月末から7月末の感染状況は全く見通せません。現在、ワクチンの接種が遅れ、感染力の強い変異株の増加が見られる中で、7月末までに状況が劇的に改善することは考えにくいものがあります。

そこで、町では、オリンピック開催時に予定していた、主催イベントを行わないことに決定しました。大変残念なことですが、痛恨の限りですが、苦渋の決断をいたしました。

7月25日からの8日間にわたるイベントを、感染防止を徹底しながら、安全に実施するには、すぐにでも本格的準備に入らなくてはならず、今が最終判断しなくてはならないときであります。仮に判断を先送りにし、直前で開催できなくなることになれば、それまでにかかった費用をお支払いしなくてはなりません。また、出店や出演を希望されている方々にも多大なご迷惑をおかけすることになります。

これらのことから、私は、町主催のイベント中止を決めました。イベントに参加することを楽しみにしていた皆様には、まことに申し訳ありませんが、①感染拡大防止、②直前の開催中止可能性の回避の観点からの苦渋の決断です。事情をお汲み取り頂き、お許しただけだと存じます。

オリンピック本体については、せっかくサーフィン会場に選ばれたのですから、ぜひ行っていたきたいと思えます。皆様とご一緒に、今後の推移を見守ってゆきたいと存じます。